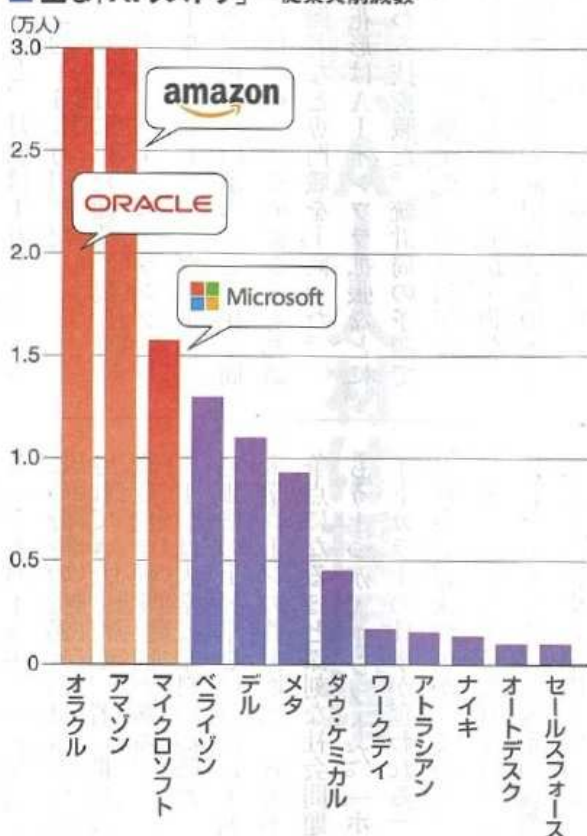


世界のオフィス市場で東京の逼迫ぶりが際立っているそうです。東京の空室率は1.5%と世界の主要都市で最も低く、新型コロナウイルス禍後の低下幅も大きいです。出社勤務が増えて需要が回復したといわれますが、人工知能(AI)の活用による省人化が米国などに比べて遅れている事情も指摘されています。

■主な「AIリストラ」—従業員削減数—



右の表のように 一般事務の求人は「極端な仕事不足」と言われる異常な数字となっています。日本も例外ではなく ホワイトカラーの「定型業務」がシステムや生成 AI に置き換わり始めている予兆だと言われています。一番に直接的に困難に直面しているのが人材派遣業界なのですが 深刻な人手不足の建設業などの業界への派遣は違法となっています。なぜ禁止されるかというと

建設現場は「元請」「下請」の重層下請構造(多重構造)です。ここに派遣が加わると、誰が直接指示を出すべきか(指揮命令系統)が乱れ、「二重派遣」などの違法状態が起きやすくなります。建設現場は常に危険を伴います。雇用主(派遣会社)と現場の責任者(派遣先)が異なると、安全教育や事故が起きた際の労災責任が曖昧になり、労働者の命を守れなくなる恐れがあります。AI では置き換われない「AI-Proof」としての意識向上が進むことを望みます

■一般事務は極端な仕事不足
—職種別有効求人倍率(2026年3月)—

職業	有効求人倍率	状況
全体平均	1.23	人手不足
建築・土木・測量技術者	6.72	深刻な人手不足
保安(警備など)	6.12	深刻な人手不足
介護サービス	3.31	深刻な人手不足
自動車運転(物流など)	2.72	人手不足
営業職	2.28	人手不足
商品販売従事者	1.84	売り手市場
情報処理・通信技術者	1.54	売り手市場
一般事務	0.32	極端な仕事不足

マルジン 9 月のカレンダー

<日々の安全確認を！>

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

台風や 集中豪雨で
モノレールルートに倒木や
支柱の地盤の緩み などございませんか?
そんな異常を発見されたら お早目に
マルジンへご連絡をお願いいたします!

2026年9月第346回は～モノレールSOS慌てず焦らず無理せずに～について

今期のモノレール現場 SOS をまとめました。暑い中での作業となり心配りが少々おそろになる事も分かるのですが「配線が抜けたり 積み荷の重量や片荷」など人為的ミスが目立つような SOS が多かったです。マルジンにも1件ありました。気を引き締めなければ！

3t 重量物モノレール エンジンがかかるが進まないとの連絡あり_バンパー線を外してもらった所動くようになった、バンパーリミットスイッチの接触不良と思えるが 今では支障ないので次の点検に交換対応する
後日の点検時に バンパー交換し、試走を複数回確認、復旧にて引き渡し完了

MB500MSL 中量級モノレール 乗用台車(お客様自社所有機)が分岐の辺りで何かが当たったとのことで依頼があり現場に伺う。新入社員が分岐の中レールを上下逆にした状態で走行、ラックが噛み込んで動かなくなった。セットハンマーでたたいて噛み込み解除、試走等して引き渡し。モノレールの取説は受けていたが経験が浅く分岐中レールの付け方(上下ラック逆)のミスで本機と中レールが噛みこみ走行不能となった。怪我が無くて本当に良かった こちらも取説の際に想定外とは思わずに丁寧な説明を心がけたい

MB600MSB 中量級モノレール 燃料キャップをなくしたのでどこかで売ってないだろうか?との連絡あり
「一般流通してないのと、応急処置だと水の混入や発火による山火事も怖いので中古キャップを今から事務所に持っていくます」とお伝えし 現場まで届けました。給油の際に 取り付け忘れ 締め忘れがあった模様でしたが早めのご連絡 及び安全啓蒙の一環として今回はサービスとさせていただきます。

MA300B 軽量級モノレール 「エンジンが走行中に止まる、燃料キャップが閉まらない、スイッチバックするところで異音がする、分岐のネジを使い過ぎて足りない」等の連絡あり エンジン停止に関してはストレーナー洗浄したところ回復、燃料キャップは締めすぎでタンクのツメがへこんでいたのでペンチで修理で回復、レールは点検したが異常なし、分岐ねじは追加配備
エンジン停止に関しては 今後もあり得るので給油の際に、ゴミや雨の混入に気を付けていただく事をお願いしました。

M300M 軽量級モノレール 走行中に乗用台車が傾き乗り上げとの連絡あり。現場に伺い、M300M 側の荷物台車と乗用台車のローラー共に隙間が広がったので調整、乗り上げ箇所左カーブが逆支持だったので3か所ほど打ち直し、試走して引き渡ししました。使用中に徐々にカーブでレールの傾きが発生してしたものと思えます。

MB500MSL 中量級モノレール 「前進後進レバーに入っても進まない、エンジンはかかる」との連絡で 現場に伺い確認したところ_コントロールプレートのワイヤー抜けの確認、ベルト調整等するも改善せず、その後乗用台車 OP2 のブレーキ解除されてないことに気付く 調整したところ改善。使用者に説明し以後気を付けていただく

M300M 軽量級モノレール 複数台使用の現場で 500kgの本機を下すとき 後ろに M300M が止まっていて気づいた時には遅く衝突してしまった。本機交換対応、OP3 は座席部分少し曲がるも走行に支障なしと判断、撤去後修理でお客様説明 I ルートに2台のモノレールが可動強しているため 後進する際に後ろの本機を確認せず走行し衝突、現場内モノレール発着箇所「注意喚起」の看板を立て 再発しないように気を付けていただく。

MB500MSL 中量級モノレール 二日ほど前に終点でエンジンがかからなくなったので見てほしい_セルを回しても飛び火せず、一度組み戻してセルを回すと飛び火したため、その後試走を繰り返し復旧と判断、引き渡した。レンタル期間が長い現場なので プラグ等の部品は一定期間で 点検時に交換していくようにする

M300M 軽量級モノレール 荷物台車の揺れが気になるので見てほしい_オペさんがこれまでバネローラー(現在製造中止)の現場が多くバネ無しローラーに違和感を感じ持ったらしい、その上、荷物を逆支持側に片荷して走行したため揺れが広がった_ローラー調整をきつめに実施、積み方注意の上引き渡した

MA300B 軽量級モノレール 資材運搬中台車が脱線してしまったので見に来てほしい_作業最終日であることを加味し、注意喚起の上、ローラー調整にて応急対応、試走、引き渡し。気持ちはわからないではないが 最終日に焦りは禁物。重量や積み方について使用者に注意しつつ自分たちも気を付けようと再認識。

MB500MSL 中量級モノレール 起点分岐で本機脱線した_慌てていて一人作業時分岐確認せず走行し脱線_本機交換、連結棒交換、試走、引き渡し 焦らず 慌てず 無理せず使用していただけるようお願いする。

MB600MSB 中量級モノレール 下りは大丈夫だが上りで途中で止まる_電話でチョークプラグ水抜きを依頼するが改善せず 現場へ伺う事にする。現場到着後回転不足を感じワイヤーをたどるとエンジン側の固定箇所が外れていた_ワイヤー位置を戻し回転調整、試走等をして引き渡し。

MB500MSL 中量級モノレール 起点から400～500mのところラックがつぶれている_OP3の制動ピンが2本抜けていた、これは マルジンの点検時のミスと思われる。点検の日時を調べると出勤までの期間が短かく現場で緩んだとは考えにくい。 分解清掃時に最後組立の際 ボルトの締めが緩かったと考えられる。お客様に説明、陳謝の上、ブレーキ付きローラーAssy 交換、再度レール交換実施、試走等で引き渡し 社内に注意喚起

3t 重量物モノレール カーブのところのガイドレールが抜けてしまった、自分たちでも直したがまた落ちてしまう_2箇所延長金具取りつけて再施工。カーブが多い場所で重い資材を運んだ際に抜け落ちた模様 カーブが多い 長期間使用の場合は施工時 点検時にマラカス(延長ブラケット)を規定より多めに使用する